I・O DATA　CardDock

CardDock/Iシリーズ

取扱説明書①

M-MANU200125-01

このたびは、「USB2-8inRW/I」「USB2-7inRW/I」「USB2-2inRW/I」「USB2-8inRW/S」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

- □ 本製品（1台）

◀図はUSB2-8inRW/I、USB2-8inRW/Sです

ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにS/N（シリアル番号）をメモしてください。

S/N（シリアル番号）は本製品に貼られている12桁のものです。
（例：ABC0987654ZX）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
●ユーザー登録⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード⇒ http://www.iodata.jp/lib/

- □ 専用USBケーブル（3本、各約50cm）

miniBコネクタ↔Aコネクタ

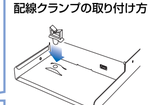
miniBコネクタ↔4ピンコネクタ※

miniBコネクタ↔10ピンコネクタ※

※USB2-8inRW/Sには同梱されていません

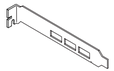
- ☑ 取扱説明書①（1枚）
- □ ハードウェア保証書（1枚）
- □ Card Dock/Iシリーズ サポートソフトCD-ROM（1枚）
- □ 取り付けねじ（4個）
- □ 配線クランプ（1個）

配線クランプの取り付け方

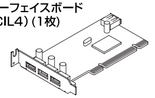


以下は「USB2-8inRW/S」（USBインターフェイスボードとのセット品）のみ同梱されています。

- □ PCI用取付金具（1個）



- □ USBインターフェイスボード（USB2-PCIL4）（1枚）

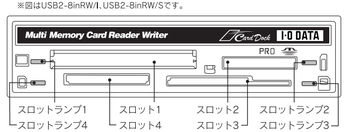


- □ 取扱説明書②（1枚）
- □ ハードウェア保証書（USB2-PCIL4）（1枚）

※「USB2-8inRW/S」をお買い上げいただいたお客様へ
先にUSBインターフェイスボードのセットアップを行ってください。

各部の名称

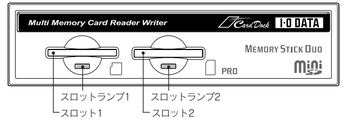
●USB2-8inRW/I、USB2-8inRW/S、USB2-7inRW/I
※図はUSB2-8inRW/I、USB2-8inRW/Sです。



スロットランプ1～4（緑色）	スロットにメディアを入れると点灯します。 ●点灯時：メディアが使用可能です。 ●消灯時：メディアが未挿入です。 ●点滅時：メディアに読み書き中です。
スロット1～4	メディアを差し込みます。 ●スロット1： コンパクトフラッシュ/マイクロドライブ ●スロット2： メモリースティック/メモリースティックPRO/メモリースティックDuo※2/メモリースティックPRO Duo※2 ●スロット3： スマートメディア/xDピクチャーカード※1 ●スロット4： SDメモリーカード/マルチメディアカード/miniSDカード※2/RS-MMC※2/TransFlash※2

※1 USB2-8inRW/I、USB2-8inRW/Sのみ
※2 別途アダプターが必要です。
※同時に使用できるメディアは各スロットに1枚までです。

●USB2-2inRW/I



スロットランプ1～2（緑色）	スロットにメディアを入れると点灯します。 ●点灯時：メディアが使用可能です。 ●消灯時：メディアが未挿入です。 ●点滅時：メディアに読み書き中です。
スロット1～2	メディアを差し込みます。 ●スロット1： miniSDカード ●スロット2： メモリースティック Duo/メモリースティック PRO Duo

動作環境

■本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

●Windows搭載パソコン

対応機種	USB2.0もしくはUSB1.1ポートをマザーボード上に搭載、あるいは弊社製インターフェイスボードを搭載したDOS/Vマシン ※パソコンの3.5インチベイに本製品を内蔵するスペースが必要です。
対応OS（日本語版）	Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98（Second Edition含む）
CD-ROMドライブ	サポートソフトのインストールに必要

※USB1.1対応USBポートで使用した場合には、USB1.1となります。

■対応メディア

コンパクトフラッシュ※1	4M/バイト～2G/バイト （弊社製 CFXシリーズ・CFSシリーズ・CF4Gシリーズ・CF85シリーズ・PCCFシリーズ）
マイクロドライブ	340M/バイト～6G/バイト （弊社製 CFMDシリーズ、日立グローバルストレージテクノロジーズ製）
スマートメディア※2 3.3Vのみ	4M/バイト～128M/バイト （弊社製 SMCシリーズ・PCFDCⅡ/Ⅲシリーズ）
xD-ピクチャーカード（Type M含む）	16M/バイト～1G/バイト （FUJIFILM製、OLYMPUS製）
メモリースティック※3	4M/バイト～128M/バイト （弊社製 MSRシリーズ・PCMSシリーズ ※128MB×2のメモリーセレクトも含む）
メモリースティックPRO※3	256M/バイト～4G/バイト ※高速パラレル転送に対応（SONY製）
SDメモリーカード※4	8M/バイト～1G/バイト （弊社製 SDシリーズ・SD10シリーズ・SD20シリーズ、Panasonic製、東芝製、SanDisk製）
マルチメディアカード	8M/バイト～256M/バイト （弊社製 MMC2シリーズ・PCMMCシリーズ）
miniSDカード※4※5	16M/バイト～512M/バイト （弊社製 SDMシリーズ、Panasonic製、東芝製、SanDisk製）
メモリースティックDuo※3※5	8M/バイト～128M/バイト（SONY製）
メモリースティックPRO Duo※3※5	256M/バイト～512M/バイト（SONY製）
RS-MMC※5	32M/バイト～128M/バイト （弊社製 RSMMCシリーズ）
Trans Flash※5	128M/バイト（SanDisk製）

※1 I/O系（モデム・LAN等）、CF+には対応しておりません。
※2 5Vメディア、ID機能には対応しておりません。
※3 マジックゲート機能には対応しておりません。
※4 著作権保護機能には対応しておりません。
※5 別途アダプターが必要です。
最新情報は弊社ホームページまたは弊社総合カタログをご覧ください。

注意
●「miniSDカード」、「メモリースティック Duo」、「メモリースティック PRO Duo」、「RS-MMC」、「TransFlash」は別途アダプターを装着することによりお使いいただけます。必ずアダプターを装着してお使いください。アダプターを装着せずに本製品に挿入すると、メディアを取り出せなくなる恐れがあります。

●オンラインマニュアルの参照方法
①添付のサポートソフト（CD-ROM）をパソコンに挿入します。
自動でメニューが起動します。
※自動で起動しない場合は、サポートソフト内の[Autorun]をダブルクリックしてください。
②[オンラインマニュアル]をクリックします。

1 インストールする

「USB2-8inRW/S」をご購入いただいている場合は、「取扱説明書②」（別紙）をご覧いただき、「USB2.0ドライバ」のインストールを先に行ってから下記の手順を行ってください。

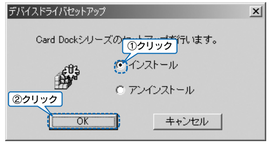
デバイスドライバのインストール

Windows 2000/Windows 98でご使用いただく場合はデバイスドライバをインストールする必要があります。Windows XP/Windows Meの場合にはインストールの必要はありません。「本製品の接続」から読み進んでください。

注意 デバイスドライバのインストールは本製品をパソコンに接続する前に行ってください。インストールが終了するまでメディアは入れないでください。

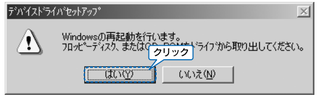
1. パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。
Windows 2000の場合はAdministratorの権限でログオンしてください。
2. 添付のサポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
3. 自動でメニューが表示されますので、[デバイスドライバ]をクリックします。
メニューが表示されないときは、CD-ROM内の［Autorun］アイコンをダブルクリックしてください。

4. [インストール]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



5. [OK]ボタンをクリックします。

6. [はい]ボタンをクリックします。



パソコンが再起動したら、パソコンの電源を切ります。
以上でインストールは終了です。
次はパソコンに本製品を接続します。

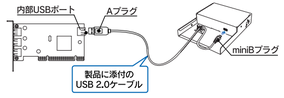
本製品の接続

注意
●以下の操作は、接続された全ての周辺機器の電源を切り、パソコン本体の電源コンセントも外した状態で行ってください。
●誤った接続をすると、発煙・発火・PCを破壊する恐れがあります。

1. パソコン本体の電源を切り、電源ケーブルをパソコンから外します。
2. パソコン本体の取扱説明書も確認の上、パソコンのカバーを外し、3.5インチドライブベイを見える状態にします。
3. お使いの環境に合わせて3本の付属のケーブルのうち、1本を選択します。
●どのケーブルを使用すれば良いのか分からない、もしくはマザーボードへの接続に自信がない場合は、弊社製USBインターフェイスボード（USB2-PCIL4、USB2-PCIL4など）（別売）と共にお使いください。
※弊社製USBインターフェイスボード製品については、弊社ホームページまたは総合カタログをご覧ください。

■内部USBポートを使用する場合
ご使用のパソコンのUSBインターフェースボード上の内部USBポートを利用することができる場合の接続例です。

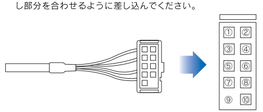
●USB2-8inRW/Iと接続する場合（例）
添付の「USB 2.0ケーブル（miniBコネクタ↔Aコネクタ）」で接続します。



注意 **添付のUSBケーブルは、50cmです。**
パソコン本体内部のケーブルの取り回しを考えて、本製品を接続するようにしてください。

■マザーボードのコネクタを使用する場合
マザーボードのUSBコネクタのうち端にピンがないタイプの場合には10PINのケーブルを使用してマザーボードと接続します

「Intel Front Panel I/O Connectivity Design Guide」（Intel仕様）に準拠したピン配列を採用しているマザーボードに接続できます。コネクタは、以下のピン配列に対応しております。（詳しくはマザーボードの取り扱い説明書をお読みください）コネクタの穴が埋まっている部分とマザーボード側のピン無し部分を合わせるように差し込んでください。

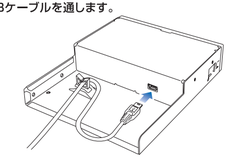


●マザーボード側のピン配列

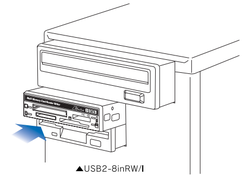
①	Vcc(+5V)
②	Vcc(+5V)
③	USB 0 DATA-(USB-,D-と表記されている場合もあり)
④	USB 1 DATA-(USB-,D-と表記されている場合もあり)
⑤	USB 0 DATA+(USB+,D+と表記されている場合もあり)
⑥	USB 1 DATA+(USB+,D+と表記されている場合もあり)
⑦	GND(アース)
⑧	GND(アース)
⑨	ピン無し
⑩	NC(未使用)

「Intel Front Panel I/O Connectivity Design Guide」（Intel仕様）に準拠していない場合。
コネクタの表示に合ったマザーボード側のピンに差し込みます。
（詳しくはマザーボードの取り扱い説明書をお読みください）。
※USBが2列（2つ）存在する場合は、＋－を同じUSBポートに接続してください。左記10PINの場合、③と⑤または④と⑥の組み合わせになります。④と⑤の組み合わせなどはNGとなります。

4. 付属のUSBケーブルの小さい方のコネクタ（miniB）を本製品の背面のUSB接続端子に接続し、下図のとおり配線クランプにUSBケーブルを通します。

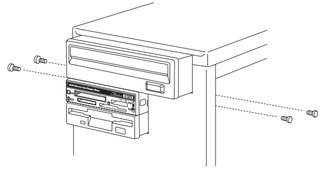


5. USBインターフェースボードもしくはマザーボードのコネクタにUSBケーブルの反対側（大きい方）を接続します。
6. 本製品を3.5インチベイに接続します。



▲USB2-8inRW/I

7. 取り付けねじで固定します。



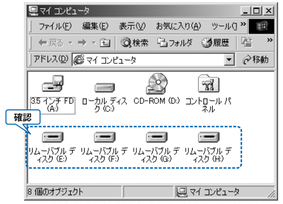
8. パソコン本体のカバーを閉じます。

電源ケーブルを接続してパソコンの電源を入れます。
パソコンが起動したらドライバが組み込まれ使用可能になります。

以上でインストールは終了です。
次は本製品が正常に認識されていることを確認します。

インストール終了後の確認

1. [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
2. [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。
   USB2-8inRW/I, USB2-8inRW/S,USB2-7inRW/Iの場合は4つ、USB2-2inRW/IIは2つ追加表示されます。

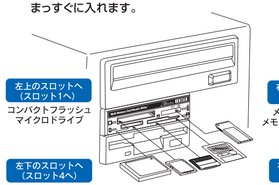


▲USB2-8inRW/I,USB2-8inRW/S,USB2-7inRW/Iの場合

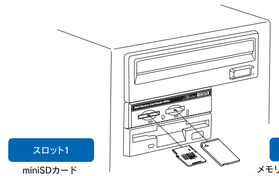
これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。
次に[Media Ejector]をインストールします。インストール方法は、サポートソフトCD-ROM内の[オンラインマニュアル]をご覧ください。

2 メディアを入れる

1. 下図のようにメディアの向きを確認し、スロットに水平に、まっすぐに入れます。



▲USB2-8inRW/I,USB2-7inRW/I, USB2-8inRW/S

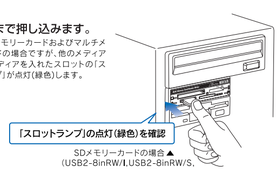


▲USB2-2inRW/I

注意
- ●スマートメディア、xD-ピクチャーカードは金色端子面を上にして入れます。その他のメディアはラベル面を上にして入れます。
- ●異なったスロットに挿入した場合、スロットを破損する可能性がありますので、各専用スロットに正しく挿入してください。

※同時に使用できるメディアは各スロットに1枚までです。

2. 手で最後まで押し込みます。
   ※右図はSDメモリーカードおよびマルチメディアカードの場合ですが、他のメディアも同様にメディアを入れたスロットの[スロットランプ]が点灯(緑色)します。



SDメモリーカードの場合▲
(USB2-8inRW/I,USB2-8inRW/S, USB2-7inRW/I)

3 メディアの読み書き

メディアはリムーバブルディスクとして、ハードディスク等と同様に読み書きできます。

注意
- ●本製品でメディアのフォーマットは行わないでください。

注意
- ●フォーマットはお使いの機器(デジカメなど)で行ってください。

▲Windows XP SP2の画面例
(本製品がE～Hドライブに割り当てられた場合)
(USB2-8inRW/I,USB2-8inRW/Sの場合)

4 メディアを取り出す

「スロットランプ」が点灯状態であることを確認します。
メディアの取り出しは、お使いのOSにより画面が異なります。以降の手順に従い、メディアを取り出します。

[マイコンピュータ]の「取り出し」を使って取り出す場合

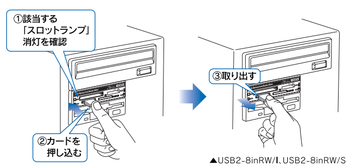
※メディアが自動排出されるわけではありません。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
   ※Windows XPをお使いの場合は、[スタート]➡[マイコンピュータ]をクリックします。
2. 該当する[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。
   該当する「スロットランプ」が消灯します。

▲Windows XP SP2の画面例
(USB2-8inRW/I,USB2-8inRW/Sの場合)

取り出す

該当する「スロットランプ」が消灯したことを確認し、メディアをいったん押し込んでロックを解除してからつまんで取り出します。



▲USB2-8inRW/I,USB2-8inRW/S

※コンパクトフラッシュ/マイクロドライブ/スマートメディア/xD-ピクチャーカードはロックがないため、そのままつまんで取り出します。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷など人身事故の原因となります。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷または周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

■絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

- 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
  火災や感電、やけど、故障の原因となります。
  修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
  ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 本製品を濡らさないでください。
  お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意

- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
  故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。
- 本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。
  故障の原因となることがあります。
  - ●振動や衝撃の加わる場所
  - ●直射日光のあたる場所
  - ●湿気やホコリが多い場所
  - ●温度・湿度差の激しい場所
  - ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
  - ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
  - ●水気の多い場所(台所、浴室など)
  - ●蝿いた場所
  - ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふささような場所での使用(保管は通風孔をふさぐようにしてください。)
  - ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)
  - ●静電気の影響の強い場所
  - ●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません。)
- 本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
  - ●落としたり、衝撃を加えない
  - ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
  - ●重いもの上にのせない
  - ●そばで飲食・喫煙などをしない
  - ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない
- **本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。**
  静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用上の注意事項

- ●ランプが点滅中は絶対にメディアを抜かないでください。
  メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。
- ●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープの機能には対応しておりません。
- ●本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブの電源は必ずACアダプターを接続し、コンセントから電源を供給してください。
- ●ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続する必要があります。
- ●メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを行うことをおすすめします。
- ●本製品を取り外す場合は、メディアの取り出し作業を行ってから、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外してください。
- ●本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは
サポートセンターのみで受け付けています。

① **弊社ホームページをご確認ください。**
オンラインマニュアル「困ったときには」で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

● http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

● http://www.iodata.jp/lib/

② **それでも解決できない場合は…**

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3661** 東京…**03-3254-1085**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
   (画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理について

修理の前に

故障かなと思ったときは、
① 本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
② 弊社サポートセンターへお問い合わせください。
(上記【お問い合わせ】をご覧ください)
明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。 ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただけば、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、S/N(シリアル番号)お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■以下の内容を書いたもの
- ●返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
- ●日中にご連絡できるお電話番号
- ●ご使用環境(機器構成、OSなど) ●故障状況(どうなったか)

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は以下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及びの本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するためにお本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをライムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が[ご注意]の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- ● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- ● Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- ● [メモリースティック]、[マジックゲート]、[メモリースティック PRO]及び[メモリースティック Duo]はソニー株式会社の商標です。
- ● SDロゴは商標です。
- ● miniSDTMは、SDアソシエーションの商標です。
- ● スマートメディアは(株)東芝の商標です。
- ● Compact Flash™は、SanDisk Corpの商標です。
- ● xD-ピクチャーカードは、富士写真フイルム(株)の商標です。
- ● MultiMediaCard™は、ドイツのInfineon Technologies AG社の登録商標であり、MMCAへライセンスされています。
- ● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
各社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/

2005.5.27 発行